

## 治療体験記

いつも明るい笑顔のM.T.さん。現在は県外にお住まいですが、年に1回の定期検診は、かかさず来院されきれいな歯並びを保っていらっしゃいます。



私は、小さい頃はあまり気にしていなかったのですが、年を重ねるにつれ、歯並びが気になる様になってきました。笑う時は手で隠したり口を開けずに笑ったりするのがとても嫌でした。社会人になり、母親からの後押しもあり矯正治療をはじめました。

痛いと聞いていた治療は不安もありましたが、池上先生が丁寧に治療について説明してくださり安心して通うことができました。スタッフの皆様とは、治療の合間に色々話をしたり、いつも笑顔で声を掛けて頂いたり、くじけそうな時に大変助けられました。

装置をはめている時は、食べ物のはさまったり、はめてすぐの時は痛くてうども噛めないこともありましたが、でも、日に日にきれいに並んでいく歯を見て、治療が終わった時の事を想像し、乗り越えることができました。治療期間中に結婚が決まり、装置がはずれるか不安でしたが、先生・スタッフの皆様のおかげで、挙式当日は思い切り笑顔で臨む事ができました。装置が外れた日の事は今でも忘れません。とても嬉しいけれど、なんだか寂しい様な・・・気持ちでした。

これからは自信を持って笑顔で過ごしていけます。最後になりましたが、治療生活を支えてくれた家族、力を注いで下さった池上先生、笑顔で励まして頂いたスタッフの皆様々に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



### 所長より一言

M.T.さんは右上の中心から2番目の歯(側切歯)が下の歯より内側に生えている状態で、上・下の中心もズれている状態でしたが、当センターで開発した矯正用インプラントと従来からある装置を組み合わせた治療法(リンガルディスタライザー法)により、歯を抜かずに治療する事が出来、大変喜んで頂きました。治療前には、ずれていた上・下の中心線がぴったり合っていますね。上の写真から中心線が合うと見た目にも好影響を与える事が判ります。

## お知らせ

8月～12月の熊本歯科衛生士専門学院の学生実習中は、学生の見学実習にご協力を頂きありがとうございました。

12月26日(土)～1月6日(水)は、小・中・高校生の冬休みのため、平日の時間帯による割引及び土曜日・日曜日の割増のいずれもありません。  
**※年末年始の休診日は、12月28日(月)～1月3日(日)です。**

1月29日(金)は、所長の出張  
 2月6日(土)～7日(日)は、九州矯正歯科学会(福岡市)出席  
 3月16日(水)は、所長の出張のため、誠に勝手ながら休診致します。

## 今後の初診相談日

1月9日(土)、1月24日(日)  
 2月13日(土)、2月28日(日)  
 3月12日(土)、3月27日(日)  
 いずれも午前中です。

(初診相談は上記以外の日時も受け付けております。)

## TOPICS



Face Book (フェイスブック) ページが出来ました。ホームページからもご覧いただけます。小まめに情報を更新していきたいと思っておりますので訪問してみてください。



受付からのお願いです。メールアドレスを変更されて、ご予約日の確認メールが届いていない方は、再登録致しますのでお申し出ください。



以下の落し物、お忘れ物をお預かりしております。お心当たりの方は、受付にお声かけください。

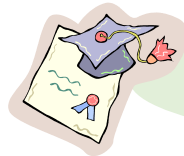
- ① 黒色ハンドタオル (蝶の刺しゅう)
- ② ブロック柄ハンドタオル (シビラ)
- ③ デニムポーチ (黄色のファスナー)
- ④ ポーチ入り歯ブラシ 5点

新しい年も皆様にとって良い年になりますようお祈り申し上げます。2016年は、4年に一度のうるう年、オリンピックイヤーです。楽しみですね。



**DREAMS COME TRUE**  
**2016 WINTER VOL. 69**

医療法人 熊本歯科矯正センター  
 池上矯正歯科クリニック  
 発行人 池上 雷雄  
 〒860-0804 熊本中央区辛島町 64  
 TEL: 096-325-1776  
 FAX: 096-356-5341  
 (Homepage)  
<http://www.koc.or.jp/>  
 (E-mail)  
[info@koc.or.jp](mailto:info@koc.or.jp)  
 年3回(春・夏・冬)発行



## 矯正歯科専門医資格更新試験について

矯正歯科専門医の5年に一度の資格更新試験に合格しました。

日本矯正歯科学会が認める矯正専門医の資格取得には治療2年後の噛み合わせの状態を含めて、学会が指定する10種類の不正咬合を治療したケースを提出して厳正な診査を受け、合格した症例を日本矯正歯科学会の大会が開かれている期間中展示して学会の参加者に公開する義務が課されています。また、この資格は5年ごとに治療2年後の結果を含む3例の新規に治療したケースを提出して更新する事が義務づけられています。私(池上)は2006年にこの制度が発足した時に合格した第1期生ですのでその5年後の2011年に一度目の更新を行いました、来年(2016年)が2度目の更新年に当たります。

3例の治験例の提出は5年以内なら認められていますので今年の内提出しておこうと思ひ、去る11月18-20日に福岡市で開かれた日本矯正歯科学会大会に3例の治験例を提出し、運よく3例とも合格したため3通の合格証を頂きました。来年の更新の際にこの合格証を添えて更新手続きを行う事になります。最初の10例の時に比べればその大変さは3分の1ぐらいとも言えますが、資料と治療記録が完全であることが求められますので提出するための準備はやはり大変でした。



症例展示会場にて



提出した3症例のうちの1つ。石膏模型(上の3組)と診療録で1セットです。

写真は症例を展示している会場内で撮った写真です。矯正専門医制度の詳細な説明は以下をご参照下さい。  
<http://www.nichikyosen.com/kyouseishikaibunrui.html>



## 「四院交流会が開催されました」

他県の矯正専門医院3院と当センターで構成する「四院交流会」が、今年は10月29日に山口県周南市で開かれ、ドクターだけでなく、歯科衛生士・歯科技工士・歯科助手・受付も参加して、矯正の専門的な話はもちろん、日頃の診療に関してどういった工夫をしているかなどを発表したり話しあったりして、たいへん有意義な話し合いの時間を持つことが出来ました。

ドクターは治療の質の向上、スタッフはサービスの質の向上のレベルアップを目指し、どの医院も患者さんのために何が出来るか、模索していました。発表では、各医院から一人ずつの発表があり、当センターでは研修医の山崎先生が臼歯部を圧下するために当センターの所長が開発したモラーディプレッサーという装置について発表しました。今回の交流会で学んだ事を今後の診療に生かしていきたいと思ひます。



「4院交流会」参加者の集合写真

村上

# 矯正マメ知識



「歯ブラシを今すぐチェック！」

みなさんこんにちは。歯科衛生士の村上です。  
今回のマメ知識は、みなさんが毎日使う「歯ブラシ」についてお話しします。( ^ v ^ )

歯の汚れを落とす上で「磨き方」はとても大事なのですが、動かし方が上手でも、その歯ブラシ自体に問題があればなかなかキレイにはなりません。  
今使っている歯ブラシが「良い歯ブラシ」かどうかチェックしてみてください。

### ① 歯ブラシの毛の開き

みなさんは、歯ブラシを最後に交換されたのはいつですか？  
歯ブラシの交換の目安はおおよそ1~2か月に一回とされています。  
矯正装置がついていると、磨くときに引っかかりやすいため、1カ月経たなくても毛が開いてしまうことがあります。  
毛が開くと下の表のように汚れが落ちづらくなりますし、長く使うとその分細菌が増えます。毛が開いてきたと思ったら替えるようにしましょう。



図1

古い歯ブラシ 新しい歯ブラシ

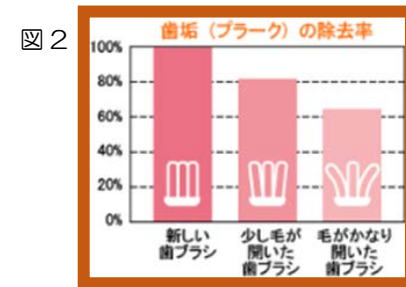


図2

### ② 歯ブラシの汚れ

そして、最近よく見かけるのが、歯ブラシの汚れです。  
歯ブラシの根元をよく見てみてください。食べ物が詰まっていますか？  
磨いた後、サッと水で流すだけで根元に汚れが詰まり、雑菌・カビが増えます。



図3

磨いたら、しっかり指で毛をはじくように流水で洗い、それでも取れないときはつまようじ等で取るなどし、毎回清潔さを保つようにしましょう。  
ちなみに私は洗面台のふちに歯ブラシを叩きつけて詰まった汚れを落としています。( ^ \_ ^ )  
そしてきれいになったら水気をできるだけ取って乾燥するようにして保管します。  
びしょ濡れたままキャップをしたりポーチに入れたままだとカビが生える事もあります。毛に詰まらないよう、磨く前にうがいをしておおまかな食べ物のカスを落とすのも効果的です。新しく清潔な歯ブラシで磨くと、きっと今までよりすっきりするはず。( \* ^ \_ ^ \* )

### キレイな歯ブラシ☆point

- ① 磨き終わったらしっかり洗う！
- ② 水気を取る！（お風呂場に置いたりは良くありません）
- ③ 毛が開いたりつぶれたら交換！
- ④ 見た目にはきれいでも見えない細菌がつくことがあるのでこまめに交換！